

課題：「500円」を使う

- ・ あなたが学ぶということの意味は、あなたの人生をより良いものにするということだ。そして、あなたの人生を良くしようとするならば、必ず、あなたの行動を変えなければならない。同様に、人間関係を良くしようと思うならば、あなたが人との接し方を変えなければならない。
- ・ 私たちにとって、お金の存在は、当たり前なことなのだが、そのお金の存在が、私たちの人間関係から、なにか、重要なものを奪っているということはないだろうか？ 本課題では、お金と、人間関係と、自分の生き方を、別の角度から見直してみることを試みる。
- ・ あなたが大事に思っている人、または、世の中のすべての人が対象。今まで何気なく使っていたあなたの500円を、自分のためではなく、その人の幸福のために使ってみる。人の幸福とは？人の役に立つということとは？人が「やらねばならない」、第三領域の作業をさせるためではなく、「ぜひやりたい」、第二領域で人生を過ごすために背中を押すということとは？・・・本当の意味で人の役に立つということの意味を深く思考する。
- ・ 何回試みても構わない。その使い方を発案した理由、きっかけ、狙い、顛末、気づいたこと、経験などをまとめる。
- ・ 提出方法：
 - 課題×切： 12月20日(金)午前6時。
 - メールにて、樋口(higuchi @ okinawa-u.ac.jp)まで送付のこと。
 - メール表題に、「沖縄観光論」「提出者名(あなたの氏名)」を表記のこと。
 - 原則として、ファイルを添付せず、メールに直接原稿をコピー&ペーストしたものを送付のこと(多数のメールを私が確認しやすいため。画像などを添付し、メールに直接ペーストしにくい場合などはこの限りではない。)

2013年11月17日掲示